

# 第81回つくば人間学講座

日時 平成23年5月21日(土) 回 覧

講演：午後2時から4時(開場：午後1時30分)

会場 つくばサイエンス・インフォメーションセンター 3F 大会議室  
住所：つくば市吾妻1-10-1 つくばセンタービル内 / バホール入口右隣

テーマ **【他人事ではない！高齢者介護の実状】**

自分の家族内で、高齢者介護の必要が起きたら？私達はどう対処したらよいのか？(介護は重労働！施設へ入所する時の費用はどの位負担する？)

講師 **広瀬 幸子 氏** 神立病院看護部長 (ケアマネージャー講師)

千年に一度と言われる東日本大震災は、想像を絶する被害を東北・関東の広大な地域に与えました。自然の持つ絶大な力が、人間の傲慢さに鉄槌を下したようにも思えます。それに加えて、原発事故の底知れない影響は、まさに人災です！その犠牲はどうなるのか判りません。被害者の中には高齢者の姿が多いように思われます。生きる希望を失い途方に暮れる方々も多く見受けられます。・・・家族も失い・・・どのように生活なさるのでしょうか？人間は寿命のある限り生きざるを得ません。自分のことは自分で出来る間は辛く・寂しくても生きられるでしょう！しかし、力つきた時は？子供が家族にいる方々は、自分達家族でと考え、努力をして介護につとめますが、共稼ぎが当り前のこれからの時代、仕事と介護は両立しません！重労働の介護に疲れ果て、子の家族崩壊すら招きかねません。施設へ介護を望んでも既存の軽費の施設では、100名～200名のウェイティングはざらな由。では、有料介護施設を望みたくても費用はどの位かかるのでしょうか？誰でも平等に年を重ね老人になります！避けることは出来ない現実です。しかし、さし迫らないと、人間は辛いことから目や耳をふさぎ、避けたいという気持ちになることも常のこと。しかし、もうその時代は過ぎました！世界一高齢化速度の早いのが日本です。「現実を直視」しましょう！！講師のお話をお聞きして、厳しい現実から目をそむけず向き合いましょう！どうぞ御意見のある方、御提案をお持ちの方、ふるって御参加ください！つくば方式が出来るかも知れません！予約無用、参加費無料です。皆様のおいでをお待ちしております。

\* 予約等は必要ありませんので当日ご自由にご来場下さい。

\* 入場は無料です。但し、会場が満席(100席)になり次第入場をお断り致します。

\* 駐車場は有料となります。土曜日は駐車場が混雑いたしますので、お早めにお越しください。

**今回の会場は、つくばサイエンス・インフォメーションセンターです！！**

主催 事務局 つくば人間学講座実行委員会・つくば市  
つくば市 生涯学習課 生涯学習推進係 TEL：029-883-1111(代表)

# 第82回つくば人間学講座

回 覧

日 時 平成23年7月24日(日) 今回は日曜日です  
講演：午後2時から4時(開場：午後1時30分)

会 場 つくば市役所 2階 会議室201  
つくば市荻間2530-2(研究学園D32街区2画地)

テーマ 想像を絶する東日本大震災・大津波。  
加えて原発事故！  
この危機を克服する方法は？

講 師 まつ松島 しま茂 しげる氏 (東京理科大学大学院教授・元筑波大学非常勤講師)

3.11東日本大震災による大津波、地盤沈下による浸水現象。そして、予想もしなかった原発事故による放射能被害。被災地では、「ガレキ」の撤去もままならない様です。原発事故による環境汚染も、現場の方々の決死の努力にもかかわらず、今後どうなるのか不安です。

また、在日外国人の方々の帰国、外国人アーティスト・外国人観光客の来日キャンセルが続きました。しかし3ヶ月経た今、先行きの解決策の目途が立ったわけではありませんが、いわゆる風評被害も徐々に回復しつつあるようにも思われます。国としての復興政策は、まだ明確にされていませんが、中小企業の方々が、仲間同志の連携(絆)作りにより、少しずつ動きを始めてもいるようです。

日本の中小企業の「物作りの匠達」が世界の自動車工業を支えていたことも初めて知りました。漁業も徐々に回復することを祈りたいと思いますが、眼前に立ちだかる大きな障害を、どのように克服したらよいのでしょうか？果たして日本は不死鳥のように、よみがえられるのでしょうか？

元通産省のキャリアで、現場をよく知っていらっしゃる講師のお話を伺いながら、世界経済の中で影がかなり薄くなった日本の現実を見据えて、考えてみませんか？わが国は明治維新以来数十年毎に国家的危機に遭遇して来ました。でもその都度立ち直って来ました。今回の危機も乗り越えたいですね。

皆様のおいでをお待ちしております。

\*予約等は必要ありません。当日ご自由にご来場下さい。

\*入場は無料です。但し、満席(180席)になり次第入場を制限させていただきます。

\*駐車場は来庁舎駐車場をご利用ください。なお、駐車料金を無料にするため、駐車券を受付までお持ちください。

～今回の会場は、つくば市役所です！！お間違いないく～

主 催 つくば人間学講座実行委員会・つくば市  
事 務 局 つくば市 生涯学習課 生涯学習推進係 TEL：029-883-1111(代表)

# 第83回つくば人間学講座

回 覧

日 時 平成23年9月17日(土)

講演：午後2時から4時(開場：午後1時30分)

会 場 つくば市役所 2階 会議室201

つくば市荻間2530-2(研究学園D32街区2画地)

テーマ [第二次大戦を小学生として生きて・・・]

御存知ですか？第二次大戦時小学生(当時は国民学校生徒)は  
現在全員72才～78才。限られた人数の世代です！！

講 師 なかやま ひろやす 中山 博泰 氏 (弁護士、元水戸家庭裁判所所長、元土浦地・家裁支部長)

今年、第二次大戦勃発から70年。敗戦から66年になります。当時子ども達は「日本が戦争に負けることは絶対ない！最後は、神風が吹いて勝つ！神国だから！」と、物心つく頃から教え込まれ、信じて疑いませんでした。今では呆れられるような、でも本当の話です。マインド・コントロールとは恐ろしいことです。

しかし、日本が調子の良かったのはほんの当初だけでした。現実には日本中の大きな都市(京都を除き)は、日を迫うにつれ焦土と化し敗色は歴然でしたが、国民には軍部に都合のよい報道のみ伝えられ、ごまかしていたのです。昭和18年4月18日のB29による東京上空偵察飛行にはじまり、5月13日にはアッツ島玉砕。そして国力にそぐわない戦線拡大の「ツケ」が廻ってきて、徐々に敗戦の途をたどるに到りました。昭和19年末には、本土空襲もはじまりました。「損害は軽微」相手に与えた損害大という大本営発表が常でしたが、都会に将来のため子ども達を住まわせるのは危険ということで、昭和19年当初から軍中枢部で、都会の小学生の集団疎開案が出はじめました。同時に農村に縁故のある家庭はそれぞれの責任で行えということにもなりました。集団疎開が実施されたのは昭和19年の夏頃だったと思います。

一方疎開児童を受け入れる農山村はどうかというと、働き手は戦争にかり出され、食糧の増産増産の掛声のもと、割当供出を強いられ、小規模農家では自家用の飯米を供出する状態でした。空いている土地は道端の草むら・畦道まで大豆を蒔いて食用にしました。農家の子どもは学校へ入学するともう働き手でした。大人達は早朝から夕方手許が見えるあいだは野良仕事です。家事一切は子ども達が受け持つ農家が多く、遊べるのは寒い農閑期のほんの一時期だけでした。非農家の子ども達でも農繁期には一週間ほど朝7時から夕方7時位まで5年生からは勤労奉仕でした。この子ども達の戦争体験に今回初めてスポットを当てます。大戦中小学生だった人達も今では72才～78才。親から離され集団疎開した子ども、農村で遊ぶことも余りなかった戦時下の子等について、今回は当事者のお一人だった講師からのお話を伺いましょう！！

皆様のおいでをお待ちしております。

\* 予約等は必要ありません。当日ご自由にご来場下さい。

\* 入場は無料です。但し、満席(180席)になり次第入場を制限させていただきます。

\* 駐車場は来庁舎駐車場をご利用ください。なお、駐車料金を無料にするため、駐車券を受付までお持ちください。

～今回の会場は、つくば市役所です！！～

主 催  
事 務 局

つくば人間学講座実行委員会・つくば市  
つくば市生涯学習課 生涯学習推進係 TEL: 029-883-1111(代表)

# 第84回つくば人間学講座

日時 **平成23年11月12日(土)** **回 覧**

講演：午後2時30分から4時30分(開場：午後2時)

会場 **つくばサイエンス・インフォメーションセンター 3F 大会議室**  
住所：つくば市吾妻1-10-1 つくばセンタービル内 / バホール入口右隣

テーマ **〔大規模野菜工場による農業構造改革！〕**  
-夢のような話です。もう放射能による野菜の汚染も心配ありません！  
しかも生産される野菜の「野菜力(?)」はいつでも旬です！-

講師 **池田 英 男 氏 (千葉大学 特認教授)**

もう二十数年になるでしょうか？日本の農業は徐々に変化をして来ました。特に著しい変わり方をしたのが野菜栽培です。今では季節にかかわらず、胡瓜、トマト、葉菜類が、スーパー・デパートの野菜売場に顔を揃えています。農家のハウス栽培(個人的な)による産物です。しかし、ハウス栽培は個人の農家が家族で出来る規模の「土」に依存する農業です。おのずから生産規模も限られるし、次世代が引き継ぐかどうかの問題も起こっています。しかもハウス内の「土」について、3.11の東日本大震災以来土壌の汚染の問題も無視出来なくなって来ました。茨城県の農家の方々も、風評被害にあって苦労を強いられました。しかし、まだテストの段階だと思われませんが、大規模な野菜工場による国家的プロジェクトがすでに着手され、実現に向けて研究が進められている由です。その専門家でいらっしゃる方が今回の講師の池田先生です。安全に蔬菜類を栽培出来たら、3.11の大被害をこうむった東北三県は勿論ですが、本県も(遊休農地が目立つ)生まれ変わる可能性が出て来るのではないのでしょうか？消費者にとっても天候に左右されない清潔な野菜が安定供給されたら、子育て中の母親も心配が少なくなるのでは？もしかしたら、その大規模工場野菜造りに、新しい夢を見出し、Uターンする若者も出て来るのではないのでしょうか？疑問質問提言お待ちしております。

ぜひ御来場ください。

\* 入場は無料です。予約等は必要ありませんので当日ご自由にご来場下さい。

\* 但し、会場が満席(100席)になり次第入場をお断り致します。

\* 駐車場は有料となります。土曜日は駐車場が混雑いたしますので、お早めにお越しください。

**今回の会場は、つくばサイエンス・インフォメーションセンターです！！**

主催 つくば人間学講座実行委員会・つくば市  
事務局 つくば市 生涯学習課 生涯学習推進係 TEL: 029-883-1111(代表)

# 第85回つくば人間学講座

日時 平成24年2月25日(土) 回 覧

講演：午後2時から4時(開場：午後1時30分)

会場 つくばサイエンス・インフォメーションセンター 3F 大会議室  
住所：つくば市吾妻1-10-1 つくばセンタービル内 / バホール入口右隣

歌舞伎は日本のオペレッタ！  
テーマ **お能は日本のオペラです！！**  
**その楽しみ方パート9**

講師 <sup>はし</sup>橋 <sup>おか</sup>岡 <sup>のぶ</sup>伸 <sup>あき</sup>明 氏 能楽師(観世流シテ方)

昨年は3月11日の東日本大震災をはじめ西日本の豪雨による再三の水害・それに加えてヨーロッパ発のユーロ経済危機・アメリカ発の経済恐慌・年末には北朝鮮の大変事etc, これでもか・これでもかと言うような多難な年でした。年は明けましたが今年は「おめでとうございます」と口にするのがはばかりられる状態でした。先が見えません。しかし、私達は他者との「絆」の力強さ、温かさに目覚め、災害地でも少しずつではありますが「立ち直ろう」と動き出しています。

人間はお腹から声を出して、大勢の人々と唱和すると、ストレスが発散され、知らない間に元気をもらうことができます。(生理学的にも実証済みです。)そこで、今年だからこそ、参加者の皆様方と講師の橋岡師の御指導により、ストレス解消！元気になる参加型のお能を楽しみましょう！！その方法は講師のみ御存知です。どんな方法を考えてくださっていらっしゃるのでしょうか！！乞う御期待です。そして笑顔で共に年明けをいたしましょう！！ふるって御参加ください！

- \* 予約等は必要ありませんので当日ご自由にご来場下さい。
- \* 入場は無料です。但し、会場が満席(100席)になり次第入場を制限させていただきます。
- \* 駐車場は有料となります。土曜日は駐車場が混雑いたしますので、お早めにお越しください。

**今回の会場は、つくばサイエンス・インフォメーションセンターです！！**

主催 事務局 つくば人間学講座実行委員会・つくば市  
つくば市生涯学習課 生涯学習推進係 TEL: 029-883-1111(代表)

# 第86回つくば人間学講座

日時 平成24年5月26日(土)

回 覧

講演：午後2時から4時(開場：午後1時30分)

会場 つくばサイエンス・インフォメーションセンター 3F 大会議室  
住所：つくば市吾妻1-10-1 つくばセンタービル内 / バホール入口右隣

## これは、びっくり!! つくばの地下(土壌)事情

テーマ — 3. 11東日本大震災は貞観の震災以来1000年目の大震災と言われている。更にびっくり、貞観の震災後富士山の大噴火があった由! しかも日光の男体山・浅間山の噴火、富士山の大噴火でつくばの土壌は造られている? —

講師 のうりん すいさん ぎじゅつ かいぎ じむきょく 農林水産技術会議事務局・研究専門官 けんきゅう せんもん かん おおくら としあき し 大倉利明氏 (農学博士) のうがく はかせ

昨年(2011年)の3.11の大震災以来、東日本の方々には、大変な苦勞を強いられてきました。地震に伴い、想像もしなかった大津波の凄さと、それによって損傷した原発の被害に、先の見えない不安は一年以上経った現在も続いています。小松左京の「日本沈没」は、S.F.ではなかったのか・・・と、生々しいテレビの実況を見ながら、自然を前に人間の無力さを感じた方々も多かったのではないのでしょうか。しかし、もっと驚いたのは、この大震災直後、富士宮市に住む友人から、地震見舞の電話を貰った3日後位に、その富士宮市で震度6の強い地震がありました。今まで市民が考えてもみなかった場所から、富士山の伏流水が、こんこんと湧き出した由です。富士山は眠っていると、私達は考えていましたが、目覚めかけているのでしょうか?ただ、別の見方をすれば、関東平野の台地は、このような大地震に刺激された火山の噴火によって出来た「土」だとすると、地震列島の上に成り立っている日本は、地震と縁の切れない関係にあります。しかし、人間は長い間に、自分達の科学で押さえられる———という、自然の力の大きさを忘れ、心の驕りで「土」の持っている人間に対する大きな力を忘れていたように思われます。改めて、私達人間に命と命の糧を与えてくれる「土」を、科学の目線で、研究されている講師のお話をお聞きし、これからどのように「土」と付き合ったら良いか?考えてみませんか!

「地に足のついた生活」。昔の人はよくぞ言ったものです。今だからこそ、つくばの台地に広がる「土」———つくばの地下事情(土壌)を知りたいですね。皆様のお越しをお待ちしております。

- \* 予約等は必要ありませんので当日ご自由にご来場下さい。
- \* 入場は無料です。但し、会場が満席(100席)になり次第入場を制限させていただきます。
- \* 駐車場は有料となります。土曜日は駐車場が混雑いたしますので、お早めにお越しください。

今回の会場は、つくばサイエンス・インフォメーションセンターです!!

主催 事務局 つくば人間学講座実行委員会・つくば市  
つくば市 生涯学習課 生涯学習推進係 TEL: 029-883-1111(代表)

# 第87回つくば人間学講座

日時 平成24年7月15日(日)

回 覧

講演：午後2時から4時(開場：午後1時30分)

会場 つくば市役所 2F会議室202

住所：つくば市荻間2530番地2(研究学園D32街区2)

—— 明治維新は第一の国難・敗戦は第二の国難 ——

テーマ **現在の政治経済の混迷は第三の国難。**

どのように乗り切るのでしょうか!?

まつしま しげる

講師 東京理科大学大学院教授・元筑波大学非常勤講師 **松島 茂 氏**

第一・第二の国難、その都度、国民は努力を重ね、一人一人それぞれの精神力で何とか乗り越えてきました。しかし、第三の国難は、うまく克服出来るのでしょうか? 20世紀後半、右肩上がりの経済の波に乗り、“ジャパン アズ ナンバーワン”と言われ、バブルの好景気に酔いしれ、さらに、貧しさからの脱却のみで物欲におぼれ、日本人は大切な「心」を忘れてきてしまいました。そして、21世紀を目前にバブルがはじけ、デフレ不況に陥りました。右肩上がりの経済に慣れてしまった私達は、デフレ不況が20年余も続くと想像していませんでした。かつての好景気は、日本人の勤勉さ努力もプラスにはなりましたが、世界経済の流れに助けられていたことを忘れてしまっていて豊かさが当たり前。実力で出来たと自惚れもあったのではないのでしょうか? ほとんど輸出依存経済であったことを忘れ、直後にやってきたデフレ不況に慌て、さらにアメリカ発の想定外の経済恐怖、追い打ちするようにユーロ圏発の不況。昨年の東日本大震災と2次災害でもある原発事故による人災。日本経済は赤字経済なのに円高続き。輸出経済を下支えしていた「匠の技」を持った下請中小企業の業績悪化。実情はイタリア、スペインと同じように思えます。それに加えて政財界の混迷。それでも物はある、貧しさが目に見えないのが不思議。若者は働く場所があるかどうか不安で、先の見えない状態です。日本は、これからどうしたらよいのでしょうか? 東南アジア事情に詳しく、中小企業の現場にも精通されている講師のお話をお聞きして、日本のこれからを一緒に考えてみませんか!

皆様のお越しをお待ちしております。

\* 予約等は必要ありません。当日ご自由にお越し下さい。

\* 入場は無料です。但し、会場が満席になり次第、入場をお断りさせていただく場合もございます。

\* 駐車場は来庁者駐車場を御利用ください。駐車場は無料になりますので、駐車券をお持ちください。

**今回の会場は、つくば市役所です!!**

主催 事務局 つくば人間学講座実行委員会・つくば市  
つくば市 生涯学習課 生涯学習推進係 TEL: 029-883-1111(代表)

# 第88回つくば人間学講座

日時 平成24年9月22日(土)

回 覧

講演：午後2時から4時(開場：午後1時30分)

会場 つくばサイエンス・インフォメーションセンター 3F 大会議室  
住所：つくば市吾妻1-10-1 つくばセンタービル内 / バホール入口右隣

テーマ 「これは驚き！こうじ菌のすごい力！」

—— 今、大流行！塩こうじ、味噌こうじ・・・そして化粧品まで ——

講師 栄養学者 <sup>ほりい</sup>堀井 <sup>まさはる</sup>正治 氏・元ノートルダム清心女子大学大学院教授

2年程前から、「米麴」を使った日本食の“たれ”に類する食品が、生野菜から加熱処理した野菜にまで、和風ドレッシングのように用いられるようになりました。

“味”はもとよりですが、健康食品としての受け取り方が強いようです。そして、それに先行して酒粕(しかも成形した)が売れてもいます。なぜでしょう？

日本では古来、みりん・醤油・味噌が調味料として料理に使われてきました。これらは、酵母の力を利用した発酵調味料です。その他の発酵食品も納豆をはじめ、野菜の漬物、魚の保存のための発酵食品が長い歴史を持っていました。

しかし、戦後、日本人の食生活は急速に欧米の影響を受け、洋風化してソース、ドレッシング等々を使うことが普通になり、日本古来の発酵食品は日陰の存在になってしまいました。しかし、古来の日本食が健康に良いことに目をつけたのが何と外国人たちでした。祖先から受け継いできたものを「古くさい」と捨ててしまった日本人を驚かせ、数十年を経て改めて目を覚まさせてくれました。なんと、今では大手酒造メーカーが化粧品まで作り販売しています。

麴を食べると体にどのような良い結果を与えるのか、麴製品が陽の目をみるようになった今だからこそ、正確な知識を知り賢く利用したいですね！

長期間に及ぶ発酵食品の研究と栄養学のエキスパートに教えていただきましょう！

ご質問等、大歓迎！皆様のお越しをお待ちしております。

- \* 予約等は必要ありませんので当日ご自由にご来場下さい。
- \* 入場は無料です。但し、会場が満席(100席)になり次第入場を制限させていただきます。
- \* 駐車場は有料となります。土曜日は駐車場が混雑いたしますので、お早めにお越しください。

今回の会場は、つくばサイエンス・インフォメーションセンターです！！

主催 事務局 つくば人間学講座実行委員会・つくば市  
つくば市 生涯学習課 生涯学習推進係 TEL：029-883-1111(代表)



# 第89回つくば人間学講座

日時 **平成24年10月13日(土)**

講演：午後2時から4時(開場：午後1時30分)

会場 **つくばサイエンス・インフォメーションセンター 3F 大会議室**

住所：つくば市吾妻1-10-1 つくばセンタービル内 / バホール入口右隣

テーマ “認知症にならない高齢者もいます。どこが違うのか？”

**認知症と加齢による物忘れは違う！**

—— 高齢者にとっては自分自身の心配事！

中年層や若年層には両親を介護しなくてはとの将来への危機感

講師 あさだ たかし **朝田 隆氏** 筑波大学臨床医学系精神医学教授

現在の日本には、305万人(高齢者10人に1人)の認知症の患者がおり、平成37年(2025年)には470万人に増加すると言われています。認知症は人間の細胞がこわれてしまう怖い病気です。政府では、この認知症の対策として、住み慣れた土地で治療を受けながら、最後まで生活できるように地域ぐるみで対応する方針を打ち出しており、そのためには人材の育成と待遇の改善が必要とされています。それは、気の遠くなるような話です！

今は、各自が自助努力して、身を守るしかないのではないのでしょうか？

「認知症は病気」と今では多くの方が認識していると思います。しかし、正確な知識を持っている人が何人いるのでしょうか。加齢による物忘れが重なる「ボケ」と「認知症」を混同して、本人はもちろん家族も不安を感じているのが実情ではないでしょうか？

そこで、①認知症とはどういう病気か？②初期症状は？③予防法は？④治療方法は？⑤病気にならない条件はあるのかなどについて、一緒に勉強いたしましょう！講師の朝田先生は「認知症」の権威でいらっしゃいます。

ご意見・ご質問大歓迎！皆様のお越しをお待ちしております。

(8年前にも、朝田先生に講演をいただきましたが、その時のテーマは「痴呆は病気」でした。その時、認知症は、「痴呆」と言われていました。医学の進歩ですね。)

\* 予約等は必要ありませんので当日ご自由にご来場下さい。

\* 入場は無料です。但し、会場が満席(100席)になり次第入場を制限させていただきます。

\* 駐車場は有料となります。土曜日は駐車場が混雑いたしますので、お早めにお越しください。

**今回の会場は、つくばサイエンス・インフォメーションセンターです！！**

主催 事務局 **つくば人間学講座実行委員会・つくば市**  
つくば市 生涯学習課 生涯学習推進係 TEL: 029-883-1111(代表)

# 第90回つくば人間学講座

日時 平成25年2月23日(土)

講演：午後2時から4時(開場：午後1時30分)

会場 つくばサイエンス・インフォメーションセンター 3F 大会議室  
住所：つくば市吾妻1-10-1 つくばセンタービル内 / バホール入口右隣

テーマ 歌舞伎は日本のオペレッタ！  
お能は日本のオペラです！！  
その楽しみ方パート10

講師 <sup>はし</sup>橋 <sup>おか</sup>岡 <sup>のぶ</sup>伸 <sup>あき</sup>明 氏 能楽師(観世流シテ方)

昨年は、3.11の東日本大震災の復興のさなか、想定外に発生した北部地区の竜巻においては、市内に大きな被害をもたらしました。

それに加えて、国の政治経済の不安定。われわれは内憂外患の状態の中で過ごし、未だ先の見えない経済情勢に不安を抱いているのが現状です。年末の総選挙では政権が交代しましたが、投票率は憲政史上最低の59.3%でした。そんな中で迎えた新春。少しでも自信を取り戻せる内政・外交に期待を込めて、今回の人間学講座では、非常にご要望の強かった伝統芸術のお能を企画いたしました。

参加してくださる皆様に、いつも明るい気持ちにして下さり素晴らしいパフォーマンスを觀せて下さる橋岡師に、新春を盛りあげていただきたいと思っております。「謡」の腹式呼吸は、お腹から大きな声を出して健康に良いと言われます。素人でも少しは知っている「謡」の一部を覚え、一緒にコーラスしましょう！たまっているストレスを発散するのに最高です！来場者参加型の講座です。皆様のご来場をお待ちしております。

\* 予約等は必要ありませんので当日ご自由にご来場下さい。

\* 入場は無料です。但し、会場が満席(100席)になり次第入場を制限させていただきます。

\* 駐車場は有料となります。土曜日は駐車場が混雑いたしますので、お早めにお越しください。

今回の会場は、つくばサイエンス・インフォメーションセンターです！！

主催 つくば人間学講座実行委員会・つくば市  
事務局 つくば市生涯学習課 生涯学習推進係 TEL: 029-883-1111(代表)